

ほなみの風

成長や頑張りを感じる学期末



朝晩はめっきり涼しくなり、学校では半袖姿の児童の中に長袖姿の児童がちらほら見られるようになりました。学校の周りでは黄金色の稲穂が頭を垂れ、自然の姿から少しずつ秋が深まっていくのを感じます。

今年度は、2学期制になって初めての年です。学校では、学期末に向けて、各学級でまとめの学習に取り組んでいます。授業中に各教室をのぞくと、入学当初はひらがなを書くのがやっとだった1年生が、静かに国語や算数のワークテストに取り組んでいる姿が見られ、子どもたちの成長の早さと、学びの力を改めて感じました。また、6年生の教室では、話し合いの場面で進んで自分の意見を述べ合っており、「さすが6年生」と、とても頼もしい姿が見られました。他に、体育の時間で留守になった教室では、机の上に着替えた洋服をきちんと畳んで置いてあるのが目にとまり、何でも丁寧に取り組む児童の姿勢が想像でき、頑張りを感じました。本来なら、おうちの方々にも学校生活でのこうした子どもたちの頑張りや成長の様子を是非見ていただきたいところですが、昨年度同様に感染状況の影響から、各行事が計画どおりにいかない状況です。このような中ですので、何かの用事で保護者様が学校においでの際は、職員室の教頭にお声掛けの上、お子さんの教室をのぞいて、頑張りをお励まししてください。



(丁寧に畳んであり立派です。)

これからも 山王小みんなで予防対策に取り組みます

今月中旬には、新型コロナウイルス感染予防対策のために、市教委からの通知のとおり、山王小は3日間の臨時休業となりました。保護者の皆様には大変ご心配をお掛けしました。幸い、感染拡大に至ることなく、学校を再開することができました。とりわけ感染された児童の病状を心配しましたが、大事に至らず回復していると聞き、安堵いたしました。引き続き、人権に関わるような噂などで、誰かを傷つけたりすることのないよう、温かく子どもたちを見守っていただきたいと強くお願いいたします。今後も全校みんなで、マスク・手洗い・ソーシャルディスタンス・健康観察に気を付けながら過ごしていきます。特に、学校では、友達や先生との間が近い場面では、マスクを正しい方法で必ず着用するよう指導しています。登下校時を含め、放課後に友達と遊ぶ際などについても、おうちの方々からもお声掛けをお願いします。